

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 2023年 2月 28日

事業所名: とべこどもデイ青空

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
 評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保			○	部屋が狭いと感じることがある。活動を分けたり、室内をパーテーション等で区切る等の工夫をしています。	50%	50%			中高生の子どもたちも多く、部屋が狭いと感じることがある。	部屋の狭さに対して、活動場所や活動方法の工夫を行いながら対応して参ります。
	2 職員の適切な配置	○				88%			12%		これまで通り、適切な職員配置を行い、安全で充実した時間を提供できるよう努めてまいります。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	○			室内に当日の利用者の顔写真や退所時間を記載したボードを掲示するなど、子どもたちが見て分かる掲示を心掛けています。	88%			12%		誰にでもわかりやすい室内掲示等に努め、更なるバリアフリー化に努めてまいります。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	○			換気、加湿等を定期的、継続的に行うとともに、昼食等の机を大人数ではなく、個人で使える物を用意し、感染症予防に努めています。	75%	12.5%		12.5%		今後も換気、加湿等の感染予防に加え、生活空間の確保についても、活動内容の工夫等を行いながら対応して参ります。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	○			毎日のミーティング、振り返りの時間を大切にし、目標とその達成度を毎日話し合っています。						
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施		○		今後研修等で外部の方に本事業所の業務状況についてみていただくような機会を設けられたらと思います。						
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	○			毎月外部講師の方に依頼し、様々な研修を実施しています。						
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	○			定期的なモニタリングを実施し、日々変化する子どもたちへの最適な支援方法を検討し、支援計画を作成しています。	100%					今後も適切にアセスメントを実施し、ニーズ、課題を客観的に分析し、より良い支援を目指して参ります。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	○				100%					
	3 子ども状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	○			個人の実態に合わせ、将来の目標へ向けた支援の提供が行われるよう、活動内容(個別、集団)の工夫を行っています。						

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
関係機関との連携（続き）	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			○	現在は保護者様との情報交換が主になっており、今後主治医の先生やその他医療機関との連絡も行ってまいります。						
	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	○			これまで利用していたサービス事業所様や学校、相談支援専門員の方と、密に連絡をとり、円滑な移行支援がなされるよう努めております。						
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	○			卒業後の進路先事業所様との連携を図り、円滑に移行できるよう努めています。						
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	○									
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	○			児童クラブ等への訪問は行っていませんが、活動の中で、地域の子たちと一緒に活動を行う機会を設けております。	12.5%	25%	12.5%	50%		今後も地域のお子様との交流の場を設け、送迎時やノート等でご様子をお伝えして参ります。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	○			当社の畑で行っている収穫祭へ地域の方々を招待し、本事業所の利用者様と一緒に収穫を楽しむ等、開かれた事業運営を目指しています。						
	保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	○				100%				
2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	○					100%					これまで同様支援計画を示しながら支援内容のご相談やご説明を行ってまいります。
3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	○					38%	12%		50%		今後もお子様についての情報交換、情報共有に努め、ご家庭でのお困りごとについても一緒に考えて行ける事業所作りに努めてまいります。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
保護者への説明責任・連携支援（続き）	4	○				100%					今後も保護者様との情報交換、情報共有に努め、発達の状況や課題を適切に捉え、より良い支援を目指してまいります。
	5	○			ご相談をいただいたことに対し、事業所内での協議や、相談支援専門員の方との話し合いなど、ケースにより、様々な方法でお力になれるよう努めています。	100%					今後も保護者様のお力になれるよう努めてまいります。
	6		○		以前は実施しておりましたが、コロナウイルス感染症の流行に伴い、実施を見送る状況が続いております。	12%	12%	64%	12%		コロナウイルス感染症が5類に引き下げられることを受け、以前のような保護者会等の実施も検討して参ります。
	7	○				75%	12.5%		12.5%		これまで通り、迅速かつ適切な対応に努めてまいります。また、会社全体での対応体制も整っておりますので、状況に応じて対応して参ります。
	8	○			文章、電話、メールなど、様々な方法を用いて意思の疎通や情報伝達に努めています。	100%					これまで同様様々な方法を採用し、適切に意思の疎通や情報伝達を実施されるよう努めてまいります。
	9	○				62%		13%	25%		毎月配布している行事予定に、先月の活動の紹介等を掲載し、より充実した会報にして参ります。
	10	○				100%					これまで同様取り扱いに十分注意しながら対応して参ります。
非常時等の対応	1	○				50%			50%		年度始めに各種マニュアルについてのご説明をし、安心してご利用いただける体制を整えてまいります。
	2	○				50%			50%		定期的実施している避難訓練の様子を送迎時やノート、会報等でお伝えして参ります。

